

武蔵ヶ丘中学校

校章



校訓 克己 創造 礼節

夢・未来輝く
Dream・A bright future

夢 想 ・ 未 来 閃 耀

令和8年9月18日(金)

学校だより19号

発行者 校長 久保 敦嗣

Silver Week!

明日から5連休となるシルバーウィーク(SW)となります。2015年以来、11年ぶりとなります大型連休です。中学生の皆さんは、11年前は2～3歳の頃のことですので、覚えていないかもしれません。ラグビーワールドカップで、日本代表が南アフリカに勝つという歴史的勝利と、ゴールキックをする前に行う独特の構え「五郎丸ポーズ」が大きな話題となりました。また、ルーティン(意味:決まった手順や動作、日課を繰り返し行うこと)という言葉や効果も広く知られる機会となりました。

明日からの5連休は、毎日のルーティンを崩さず、ケガなく交通事故なく楽しんで過ごしてください。



ラグビー 五郎丸 歩 選手

2年生は職場体験を実施!

9月15日から17日の3日間で、2年生(276名)が職場体験に行ってきました。276名を受け入れていただく事業所は87か所となります。一つの事業所には、平均3名から4名を受け入れていただきましたが、イメージをしようとして学校の近くにある商業施設ゆめタウン光の森のテナント数は171と言われているので、約半分のお店に武蔵ヶ丘中の生徒がいるということになります。そのことを考えても、職場体験を受け入れていただいた事業所様には感謝です。社会の一員になる経験を、今回していますので、学習の振り返りと、これから身につけなければならないことなど、今後の生活へとつなげてください。

職場体験



朝から正門や地域の清掃活動をしています!

「あなたが中学校の生徒会活動やボランティアで頑張ったことは何ですか?」と、最近の高校の面接試験で尋ねられることが増えています。これからの社会は、社会貢献ができる人材を求めていることが、面接の質問内容から伺い知ることができます。

文部科学省の基本方針となります学習指導要領にも「一人一人が持続可能な社会の担い手として、その多様性を原動力とし、質的な豊かさを伴った個人と社会の成長につながる新たな価値を生み出していくことが期待される。」と謳っており、高校では「地域探求コース」が新設されたり、「地域創生や地域活性化」を学ぶ学部を新設した大学が増えたりしています。自ら進んでボランティア活動をしてくれる生徒がいることは、学校の誇りであり、未来へと繋がる希望になると思っています。



菊池郡市中体連駅伝競走大会へ向けて練習が始まる

10月16日(金)に、えがお健康スタジアムを会場として郡市中体連駅伝競走大会が開催されます。先週から学校代表としての練習が始まりました。朝練習を見に行きましたが、男女ともたくさんの候補選手が懸命に走っていました。

武蔵ヶ丘中の今年の目標は、「大会記録をぬりかえるために記録への挑戦」と思っています。区間記録、総合記録を「新記録」として残せるように、選手の皆さんの健闘を祈っています。「1本の櫂に思いをかける青春」を、このチーム・このなかまとの出会いに感謝し、思いをつないでほしいと期待しています。



保護者への

2年生が、職場体験学習を通して、社会人として心掛けることとはどんなことか、将来の自分に適した仕事はどのような職種なのだろうかなど学んでいます。今の2年生は、潜在能力が高い子がたくさんいると本校職員は感じています。できるだけ才能を引き出せるように「出会いと経験」を積むことを仕掛けていこうと思っています。